

# 障害者差別解消法推進シンポジウム（リーベルネットワーク研修会）

## それぞれの機関に求められる合理的配慮とは

本年度より施行された「障害者差別解消法」を受けて、八女地区においても「障害者差別解消支援地域協議会」が設置され、推進体制が整ってきました。

リーベルネットワークでも参加する機関・団体・事業所が連携して、その推進をはかっていきたいと思います。当事者の目線に立ちながら、それぞれの立場で「合理的配慮」を進めていくことが求められています。

以上のことから、今後の推進を期して標記研修会を開催するものです。

日時：平成29年2月4日（土） 午後1時30分～4時30分

会場：おりなす八女「はちひめホール」（福岡県八女市本町602-1）

参加費：無料（事前申し込みは不要です）

問合せ：八女地区障害者基幹相談支援センター リーベル

TEL 0943-22-2610



託児はありませんが、別室でお子さんと一緒にみれる部屋をご用意しています。

（モニターでの観覧となります）

～プログラム～

13:00～ 受付

13:30～ 主催者挨拶

13:40～ 基調講演 「合理的配慮をひもとく」

弁護士 東 俊裕 先生

15:00～ シンポジウム 「私にとっての合理的配慮はこれです」

コーディネーター 古川 克介 さん

シンポジスト 八女聴覚しょうがい者協会 会長 馬場 美紀 さん

NPO 法人 ふくし邑 樋口 芳子 さん

こころの病の患者会「うさぎの会」 和田 幸之 さん

親の会「あごら」 東 さゆり さん

16:25～ 閉会挨拶

主催：八女地区障害者等自立支援協議会・八女市障害者差別解消支援地域協議会

主管：八女地区障害者基幹相談支援センター リーベル

# 弁護士 東 俊裕 先生

- 1989年：弁護士登録
- 2007年：熊本学園大学社会福祉学部教授
- 2009年：内閣府本府参与
- 2010年：内閣府、障がい者制度改革推進会議担当室室長
- 2012年：内閣府、障がい者制度改革担当室室長
- 2014年：弁護士再登録
- 2015年：熊本学園大学社会福祉学部教授



- ・ヒューマンネットワーク熊本代表
- ・全国自立生活センター協議会副代表（2001～）
- ・内閣府：障害者制度改革推進室長（民主党政権時）

今現在は、熊本学園大学社会福祉学部の教授を務められています。専門分野は障害法で、大学の学部での担当科目は障害児者福祉論等です。また、大学院では障害児者福祉論専門研究を担当されています。所属学会は日本社会福祉法学会、障害学会。論文や著書が多数あります。講演会など社会活動もいろいろとされています。弁護士としてだけでなく、DPI 日本会議条約担当役員、熊本学園大学教授などいろんな領域で活躍されています。

2009年12月に内閣総理大臣を本部長とする「障がい者制度改革推進本部」が設立されましたが、その推進会議の事務局長職である「障がい者制度改革推進会議室長」に任命されたという経歴もお持ちです。また、国連障害権利条約特別委員会の政府代表顧問として条約交渉に貢献されてきました。そして、日本障害フォーラム（JDF）では条約批准を条約小委員会として議論の先端に立って進めてきました。

# ふるかわ かつすけ 古川 克介 さん



- ・1959年 1月1日生まれ
- ・1977年 3月 福岡県明善高校卒業
- ・1983年 10月 障害者の自立を考える青年の会設立
- ・1994年 4月 共同作業所フロンティア設立（現、地域活動支援センターフロンティア）
- ・1995年 11月 久留米市作業所連絡会 会長就任
- ・1996年 4月 久留米市障害者福祉計画 策定委員就任
- ・1996年 7月 NPO 自立生活センター久留米設立
- ・1999年 4月 障害者生活支援センター「ピアくるめ」初代事務局長

## ～シンポジストのご紹介～

### 馬場 美紀（ばば みき）さん

- ・八女聴覚しょうがい者協会 会長
- ・八女市障害者差別解消支援地域協議会 委員
- ・八女市社会福祉協議会 評議員
- ・八女市在住で2児の母
- ・ボランティア活動を通じて手話の啓発活動を精力的に取り組んでいる

### 和田 幸之（わだ こうじ）さん

- ・56歳、博多区在住、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士の資格を所持
- ・16歳で統合失調症を発症し、入退院を5回繰り返す。高校は中退
- ・20歳～38歳まで引きこもりの生活を送る
- ・通信で高校の卒業資格を取得し、介護の仕事に就く
- ・患者の会である「うさぎの会」を主宰
- ・現在は地域活動支援センターサンサンはかたにて相談員として勤務

### 東 さゆり（ひがし さゆり）さん

- ・八女市在住
- ・知的障害、自閉スペクトラム症の年長の女の子のお母さん
- ・親の会「あごら」代表

### 樋口 芳子（ひぐち よしこ）さん

- ・NPO 法人ふくし邑代表  
（一人一人が皆1人暮らしで自分のできる事を頑張っています）
- ・八女市身体障害者福祉協会副会長
- ・八女市身体障害者相談員
- ・車椅子レクダンス協会八女支部長

